

共に学ぶ



学校へ行こう

荻谷小

校長 山口 明則

全校生徒数 444人

男子:237人 女子:207人

問合せ ☎62-0117

「荻谷小学校から生まれる未来」

10月22日の研究発表会では、本校が目指してきた「つなぎ合い、高め合って問題解決に向かう子どもたちの姿」を多くの参加者に見ていただくことができました。そこから、地域とのつながりや友達との関わりをさらに深めることができています。

二年生は、学区探検の中で見つけた「あぶないところ」に注目し、「芦谷安全見守り隊」の協力をいただきながら、調査活動を繰り返しました。A君は、「家の近くにミラーがなくて、きゆうに車がかかるからあぶないと思ったので、カードに書きました」という個の学びを、「友だちに、どぶみたいなところがあって、台風や大雨などで水のながれがすくはやくなると聞いて、近づかないようにし

ようと思いましたが」と協同の学びを通して広がっていきました。

12月5日には、お世話になった見守り隊の方をお招きし、学習したことを取り入れたクイズやゲーム、お手紙のプレゼントで「ありがとう」の気持ちを伝えました。ゲーム係のB君は、「ぜん力でえんぎできました。これからは、パトロールのおじさんとおばさんたちに助けてもらわなくてもいいように、こうつうあんぜんやふしんしやに気をつけたいです」と振り返りました。見守り隊の方からも「涙が出るほどうれしかった」「元気なパワーをいただきました」とお礼の手紙をいただきました。三期には昔遊びの交流を計画しています。



四年生は、長縄跳びに取り組んできました。妖怪ウォッチのテーマに乗ってのウォーミングアップに続いて、グループに分かれていろいろな跳び方の練習がスタートします。Cさんは、「さいしょやったときは、ひっかかってしまっ

たときは、ひっかかってしまっ

ても楽しくて、どんどんやったら、最初のわざを連続でできてとてもうれしかったです」と書き、難しい「迎えなわ」も跳ぶ位置を話し合い、「なわといっしょに」というコツをつかむことで克服できたことに胸を張りました。



12月12日には、全校集会の場で華麗なジャンプを披露しました。Dさんは、「四年生全員で心を一つにしてきれいとぶことができました。ドキドキしましたが、不安な気持ちがぬけてすっきりしました。そのあとのじゅぎょうが始まって、運動場を見たら、一年生がわたしたちのやったなわとびをしていました。すくうれしかったです」と書き、最後に「荻谷小の全員と友達になりたい。荻谷小全員とやりたいです」と夢を語っています。

「共に学ぶ」を通して、学級・学校の仲間や地域の方々と「共に生きること」を全身で感じたこの一年です。身に付けた力を基盤として、新たなスタートを切っています。

「共に学ぶ」を通して、学級・学校の仲間や地域の方々と「共に生きること」を全身で感じたこの一年です。身に付けた力を基盤として、新たなスタートを切っています。



天才バレエ音楽家
チャイコフスキー
【ポスター】



3年
しが ももか
志賀 百香 さん

先生から 感受性豊かな表現ができるようになりたいと思い、憧れの音楽家を紹介するために、楽譜やピアノの鍵盤を組み合わせて描くことができました。



手塚治虫の漫画人生
【ポスター】



3年
やまざき かな
山崎 菜奈 さん

先生から 逆風を乗り越え次々とヒット作品を生み出した漫画家の生き方を尊敬し、画面に漫画製作用の用具を描いて構成を工夫することができました。



北部中学校



林建設株式会社

職場体験学習では、林建設さんに行かせてもらいました。僕がこの仕事を選んだ理由は大きくなけて2つあります。1つ目は、以前から建設や土木に興味をもって来たことです。2つ目は、からだをつかって力仕事を、からだを動かすことに興味をもっているからだと感じ、何かを支援することに興味をもっているなことが理由です。

体験初日、林建設さんに行く途中、同じ班の子たちと「やつぱり体が大きい人たちばかりなのか」と話をしました。ドキドキしながら職場に行ってみると、会う人みんなが気軽に声をかけてくれて、不安が少しずつとれてきました。体験中、何度か現場に連れて行ってもらい、作業を見学する機会がありました。現場では危険が伴う作業が多いので、その時の皆さんの表情はとても真剣でした。切り替えをしっかりと仕事に集中していると、それがわかり、すごいことだと思いました。仕事の空き時間に、この仕事のやりがいについて質問してみると、「地図に残るものを作ることができるとかの時、表情は、とてもわくわくしました。この仕事が好きで、やりがいを感じているのだからわかりました。すごく大人っぽくてかっこいいと思いました。」

僕たちは職場体験で、「働く」ということについて考える機会を与えていただきました。実際に体験することで、自分の気持ちに変化しているのがわかりました。体験をする前は、お金も稼いで自分の大切な人や身近な人を支えていくために働くのだと考えていました。しかし、大切な人を支えるのはもちろん、自分の仕事によって多くの人を支えたり、多くの人の関わり合いが生まれたりするということもわかりました。働くことでお金だけでなく心の豊かさも実感できるという考えをもつことができ、それは建設業だけでなく、全ての職業において共通することだと思えます。職場体験で学んだことを忘れずに、自分の力をみんなのために使いたい自分らしい仕事を探していきたいです。

『働くということ』 職場体験実施日：平成26年6月4日・5日・6日

中学生

職場体験

レポート



南部中 2年
こやま とくろう
小山 徳郎くん

町民会館・図書館・町民プール

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

ハッピーネス情報

小和田哲男歴史講演会「家康と三河松平氏」

家康公没後400年と島原藩主深溝松平家墓所国史跡指定を記念した講演会です。

とき 5月17日(日) 開場：午後1時 開演：午後1時30分
ところ 幸田町民会館 つばきホール
入場料 前売 500円
 当日 700円 *全席自由
チケット発売日 3月8日(日) 午前9時～
 (町民会館・図書館ほかで発売)
問合せ 幸田町立図書館 ☎63-0001



この本読みました

『びりっかすの神様』

岡田 淳/作・絵
偕成社



深溝小 4年
かねこ みゆ
金子 美優さん

学級で最低点をとると見える「びりっかすの神さま」。主人公始が、その神さまと心で会話をしていくうちに、学級の人々と心を通わせることができたところが印象的でした。すてきな神さまとお話してみませんか。



2・3月の
休館日
(2/16~3/15)

町民会館☎63-1111) 2/16(月)・2/23(月)・3/2(月)・3/9(月)
 図書館☎63-0001) 2/16(月)・2/23(月)・2/27(金)・3/2(月)・3/9(月)
 町民プール☎56-8111) 2/16(月)・2/23(月)・3/2(月)・3/9(月)

*町民プールは特別清掃のため、3/10~3/13まで休館します。